

## ■ 日下会長就任のごあいさつ



横浜市テニス協会加盟団体の皆様をはじめ、テニス愛好家の皆さんこんにちは、この度、平成28年度より山田前会長の後を受け会長に就任いたしました日下でございます。

加盟団体の皆様には、日頃より、協会運営にご尽力いただきまして有り難うございます。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、横浜市テニス協会の運営につきましては、「テニスの普及」、「技術の向上」、「情報の共有化」の基本方針に基づき山田前会長をはじめ歴代の会長が築かれた路線を踏襲し、更なる発展をさせていくことが私の役割であると考えております。

当協会は、大正11年に創立され、6年後の2022年には100周年を迎えます。私が協会運営に携わらせて頂いたのは今から34年前で当時の協会の業務内容としては、市民大会等の大会運営と市民テニス教室の開催等が主たる業務でした。

現在では、大会開催に関しても多くの大会を実施し、普及活動も、各種テニススクールの実施・運営等、非常に幅広く実施しております。

テニス協会の役割として基本的にはテニス普及、発展を目指すところですが、併せて技術の向上にも重視して進めて行きたいと考えております。

山田前会長が創設された「横浜選抜室内選手権大会」を基礎とし、多くの選手がこの大会で育っていききました。そのお蔭で、全日本都市対抗テニス大会でも通算、6回の全国優勝を飾るなど輝かしい実績も誇っています。これらの実績をつくり上げていくためには、ジュニアの育成も大切な事であり、これらの分野にも力を入れていきたいと考えています。

今後とも社会ニーズの多様化に伴い、大会運営、スクールの実施に関しても、様々な事柄が生じてくると思いますので、これらの要望に対しても可能なかぎり、適切に対応して望ましい協会運営を目指して参りますので、どうぞ皆様方の忌憚のないご意見、ご提案等を頂き、益々、この横浜市テニス協会が発展していくよう微力ながら努力して参ります。

平成28年6月吉日  
横浜市テニス協会  
会長 日下啓二